

JACICの公共事業発注に係る 情報システム

平成27年11月25日

一般財団日本建設情報総合センター

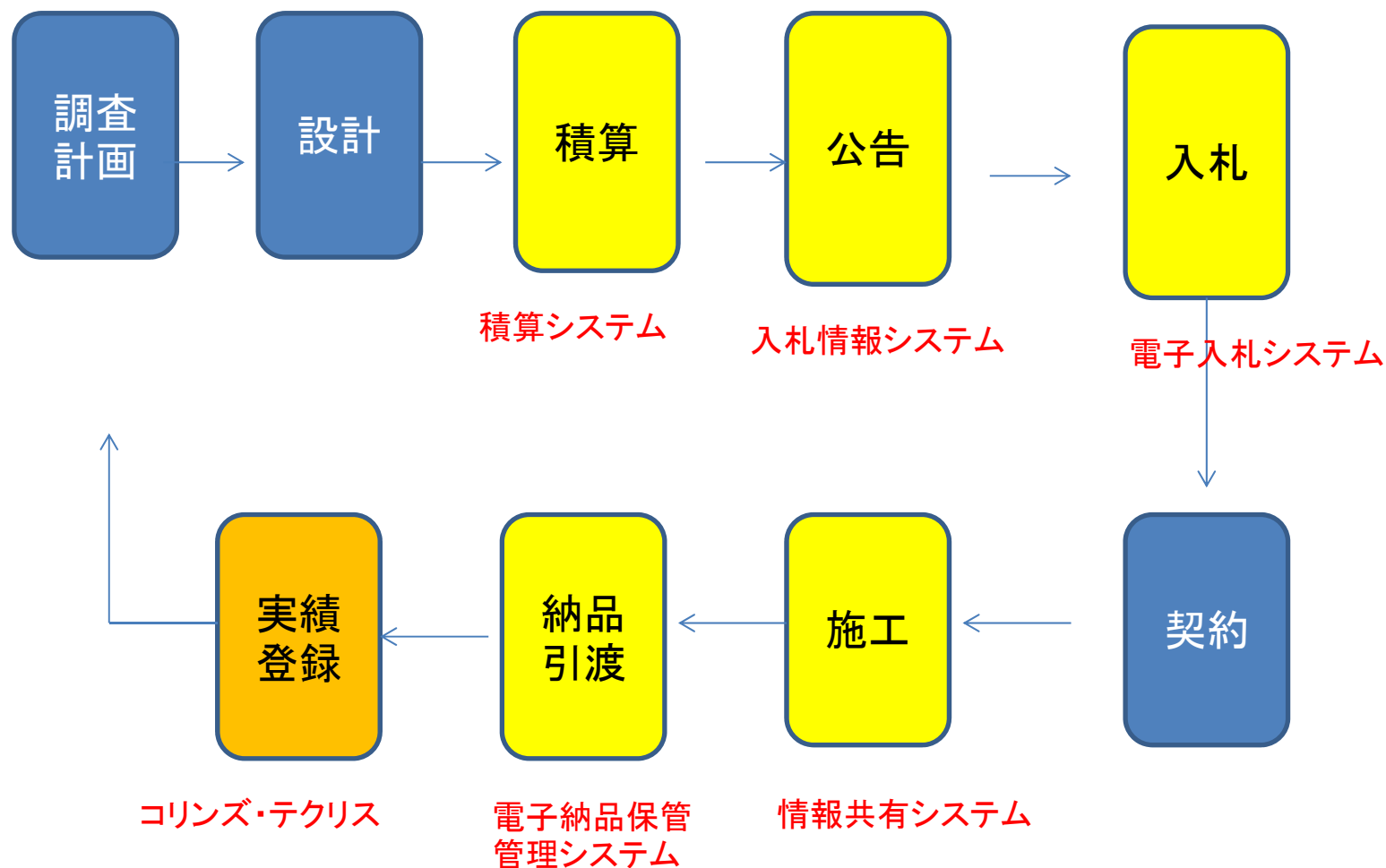
経営企画部 井山聡

どんなものがあるか？

- 1) 積算システム (国、地方とも)
- 2) 入札情報サービス(i-PPI) 無料サイト
[HTTP://WWW.I-PPI.JP/](http://www.i-ppi.jp/)
- 3) 電子入札システム (国、地方とも)
- 4) CCMS (国交省地方整備局)
- 5) 情報共有システム (現場事務所)
- 6) 電子納品保管管理システム (地整局の技術事務所)
- 7) 工事・業務実績情報システム (JACIC)

4)を除く6システムについて、JACICは開発あるいは運用をしている。

JACICが関与している情報システム



1)積算システム

- ・日本では、「**会計法**」の存在により、発注者もそれぞれ積算をしており、**予定価格制度**を採用している。日本語では「積算」と「見積もり」は区別している。

そのため、発注者がそれぞれ積算システムを持っている。誰が入力しても同じ答えが出るように。

- ・国土交通省が1990年代に標準化した**積算大系**が全国で準用されている。

- ・JACICはソフト的な部分で、発注者から委託を受け現在も作業を行っている。一部システム運営も。

2)電子入札情報システム

キーワードを入れて
欲しい情報を検索する

入札情報サービス

【本ページは、全国の発注機関の入札情報を提供しています。】

検索メニュー

全国 北海道 東北 関東 北陸 中部 近畿 中国 四国 九州・沖縄

JACIC 一般財団法人 日本建設情報総合センター

詳細検索

MAP検索

工事検索

- 発注の見直しを検索
- 入札公告等を検索
- 入札の経過を検索

業務検索

- 発注の見直しを検索
- 入札公告等を検索
- 入札の経過を検索

国関連のリンク

サイト利用・検索操作マニュアル PDF形式(6MB) Download

お問い合わせ

mail: i-ppihelpdesk@jacic.or.jp

※入札情報サービスの利用ブラウザについて (2013年12月3日)

- 国土交通省関係入札情報検索時のお願い
- 農林水産省関係入札情報検索時のお願い
- 防衛省関係入札情報検索時のお願い

お知らせ : Information

【利用ブラウザ IE10 のご利用の皆様へ】

利用ブラウザ IE10は、互換表示とした場合に検索可能です。詳しくは [こちら](#)をご覧ください。

■国土交通省等メンテナンスのお知らせ(2015年9月14日掲載)

以下の日程で、「国土交通省電子入札システム」のメンテナンスが行われます。これに伴い、国土交通省および沖縄総合事務局開発建設部の「公開中」文書が一時的に閲覧できない場合があります。

- 10月2日(金) 18:00 ~ 10月5日(月) 9:00

ご利用の皆様には大変ご迷惑をお掛けしますが、よろしくお願い致します。

●過去のお知らせ

●ご利用時の留意事項

■公共機関の方へ

【入札情報の公表をご検討のご担当者様へ】
[入札情報サービス\(総合PPDのご案内\)](#)
入札情報掲載の流れ、料金など

[PR] JACICからのご案内

■ [会員制による建設情報提供サービスのご案内](#)
(JACIC NET)
—自治体の入札情報・人事情報等を独自に収集・提供—

利用者は無料

費用は発注者
よりJACICへ

3)電子入札システム

国のシステム

国土交通省のシステム＝JACICが運用(黒子)

年間3万件以上の案件

地方自治体のシステム

JACIC開発の「電子入札コアシステム」がデファクトスタンダードになっている。

47都道府県＋20政令都市が全てサポート

電子入札コアシステムとは、ミドルウェアでハードシステムは民間4社が競合

5)情報共有システム

発注者の工事事務所担当官と施工業者の間で使っているシステム

- 段階:工事施工段階(国土交通省のみ)
- 使用者:工事事務所と施工者 両者
- 用途:工事期間中の書類の交換、承認
- システム:民間ベンダーのASP方式
- 費用負担:発注者

※JACICは、その標準(仕組み)の検討で関与
現在は、運用にタッチしていない。

6)電子納品保管管理システム

- ・電子納品されたデータを発注者がストックしているシステム

- 段階：設計業務終了時、工事終了時

- 保管・運用：国土交通省は技術事務所

地方は担当部局内

※JACICは、標準(仕組み)策定で関与している。

電子納品要領の改訂に伴い常に更新あり。

7) 工事・業務実績情報システム

日本の発注者(国、地方)は、新しい工事の業者を指名する時に、このシステムを活用している。日本の建設業者は許可制であり、殆どの企業のデータがシステムに登録されている。

日本ではPQというプロセスの必要ない。

現在においては、このデータベースを持っているのはJACICのみで独占事業。

このシステム(コリンズ・テクリスシステム)については、西牧センター長より詳しく話す。

各システムの性格

	システムの所有	システムの運用	費用負担	網羅性 DE-FACT	備考
1)入札情報サイト	○	○	発注者より委託	▲	県は独自サイトも
2)積算システム	発注者	○	発注者より委託	○	標準は統一 ハードは多様
3)電子入札システム	発注者	○	発注者より委託	○	標準は統一 ハードは多様
5)情報共有システム	民間ASP	×	発注者	○	JACICは 標準だけ関与
6)電子納品保管管理	発注者	×	発注者	▲	開発のみ関与 技術事務所管理
7)実績情報システム	○	○	使用料・登録料	○	JACIC 独占

○印がJACIC担当。 ※「網羅性」:日本の公共工事における統一性